



全
新編
源氏物語
卷之四

特別
イ 4
3163
85





Handwritten text in a cursive script, likely Chinese, contained within a rectangular border. The text is arranged in approximately 10 vertical columns, reading from right to left. The characters are fluid and connected, characteristic of cursive calligraphy.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript, written on the right page of an open book. The text is arranged in approximately 10 horizontal lines, filling most of the page's width. The script is dense and characteristic of early modern European cursive.

Handwritten text at the bottom of the right page, possibly a signature or a specific reference, written in the same cursive script.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript, written on the left page of an open book. The text is arranged in approximately 10 horizontal lines, filling most of the page's width. The script is dense and characteristic of early modern European cursive.

かきつりてはあつちのうらなふ
うらなふはあつちのかきつりて
あつちのかきつりてはあつちの
うらなふはあつちのかきつりて
あつちのかきつりてはあつちの
うらなふはあつちのかきつりて
あつちのかきつりてはあつちの
うらなふはあつちのかきつりて

はあつちのかきつりてはあつちの
うらなふはあつちのかきつりて
あつちのかきつりてはあつちの
うらなふはあつちのかきつりて
あつちのかきつりてはあつちの
うらなふはあつちのかきつりて
あつちのかきつりてはあつちの
うらなふはあつちのかきつりて

هذه هي الايام التي كان فيها خلق
الملائكة والانس والجن والحيوان
والنبات والجمادات والانس والجن
والملائكة والانس والجن والحيوان
والنبات والجمادات والانس والجن
والملائكة والانس والجن والحيوان
والنبات والجمادات والانس والجن
والملائكة والانس والجن والحيوان
والنبات والجمادات والانس والجن

هذه هي الايام التي كان فيها خلق
الملائكة والانس والجن والحيوان
والنبات والجمادات والانس والجن
والملائكة والانس والجن والحيوان
والنبات والجمادات والانس والجن
والملائكة والانس والجن والحيوان
والنبات والجمادات والانس والجن
والملائكة والانس والجن والحيوان
والنبات والجمادات والانس والجن
والملائكة والانس والجن والحيوان
والنبات والجمادات والانس والجن

とてきたるはさうなるもあはれいかにあはれいかに
うらやまの心はかたじけなくあはれいかにあはれいかに
うらやまの心はかたじけなくあはれいかにあはれいかに
あはれいかにあはれいかにあはれいかにあはれいかに
あはれいかにあはれいかにあはれいかにあはれいかに
あはれいかにあはれいかにあはれいかにあはれいかに
あはれいかにあはれいかにあはれいかにあはれいかに
あはれいかにあはれいかにあはれいかにあはれいかに

あはれいかにあはれいかにあはれいかにあはれいかに
あはれいかにあはれいかにあはれいかにあはれいかに
あはれいかにあはれいかにあはれいかにあはれいかに
あはれいかにあはれいかにあはれいかにあはれいかに
あはれいかにあはれいかにあはれいかにあはれいかに
あはれいかにあはれいかにあはれいかにあはれいかに
あはれいかにあはれいかにあはれいかにあはれいかに
あはれいかにあはれいかにあはれいかにあはれいかに

けしきもさしあはれとてわづらひし人かゝるにけしきもさしあはれとて
をさしあはれとてわづらひし人かゝるにけしきもさしあはれとて
たゞあつたかゝるにけしきもさしあはれとてわづらひし人かゝるに
けしきもさしあはれとてわづらひし人かゝるにけしきもさしあはれとて
あつたかゝるにけしきもさしあはれとてわづらひし人かゝるに
けしきもさしあはれとてわづらひし人かゝるにけしきもさしあはれとて
あつたかゝるにけしきもさしあはれとてわづらひし人かゝるに
けしきもさしあはれとてわづらひし人かゝるにけしきもさしあはれとて
あつたかゝるにけしきもさしあはれとてわづらひし人かゝるに

胡蝶飛来る、天地同根のこゝろに、我今よ
しに、さしあはれとてわづらひし人かゝるに、けしきもさしあはれとて
あつたかゝるに、けしきもさしあはれとてわづらひし人かゝるに、
けしきもさしあはれとてわづらひし人かゝるに、けしきもさしあはれとて
あつたかゝるに、けしきもさしあはれとてわづらひし人かゝるに、
けしきもさしあはれとてわづらひし人かゝるに、けしきもさしあはれとて
あつたかゝるに、けしきもさしあはれとてわづらひし人かゝるに、
けしきもさしあはれとてわづらひし人かゝるに、けしきもさしあはれとて
あつたかゝるに、けしきもさしあはれとてわづらひし人かゝるに、
けしきもさしあはれとてわづらひし人かゝるに、けしきもさしあはれとて
あつたかゝるに、けしきもさしあはれとてわづらひし人かゝるに、

Handwritten text in cursive script, likely a signature or name.

Handwritten text in cursive script, possibly a date or reference.

Handwritten text in cursive script.

Main body of handwritten text in cursive script on the right page.

Handwritten text in cursive script, possibly a signature.

Handwritten text in cursive script, possibly a date or reference.

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or name.

Main body of handwritten text in cursive script on the left page.

此初五日句を以て其の初日と云ふは其の初日也
其の部を以て其の初日と云ふは其の初日也
其の初日也其の初日也其の初日也其の初日也
其の初日也其の初日也其の初日也其の初日也
其の初日也其の初日也其の初日也其の初日也
其の初日也其の初日也其の初日也其の初日也

其の初日也其の初日也其の初日也其の初日也
其の初日也其の初日也其の初日也其の初日也
其の初日也其の初日也其の初日也其の初日也
其の初日也其の初日也其の初日也其の初日也
其の初日也其の初日也其の初日也其の初日也

其の初日也其の初日也其の初日也其の初日也
其の初日也其の初日也其の初日也其の初日也
其の初日也其の初日也其の初日也其の初日也
其の初日也其の初日也其の初日也其の初日也
其の初日也其の初日也其の初日也其の初日也
其の初日也其の初日也其の初日也其の初日也
其の初日也其の初日也其の初日也其の初日也
其の初日也其の初日也其の初日也其の初日也
其の初日也其の初日也其の初日也其の初日也
其の初日也其の初日也其の初日也其の初日也
其の初日也其の初日也其の初日也其の初日也
其の初日也其の初日也其の初日也其の初日也

なるふ様とくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくく

続後撰

しきくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくく

くくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくく

是に春にんあはまは(お)

同後

くくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくく

くくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくく

是に梅は春にあふんより春のふとくくくくくくくく

んくくくくくくくくく

後撰

世中ふきくくくくくくくくくくくくくくくくく

くくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくく

是に谷よふあふふふふふふふふふふふふ

後撰

くくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくく

くくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくく

もくくくくくくくくくくくくくくくくくく

は月の海にのちあふふふふふふふふ

後

くくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくく

しるしをのりてしるしをのりて

家集

くさくさくさくさくさくさく

くさくさくさくさくさくさく

くさくさくさくさくさくさく

くさくさくさくさくさくさく

くさくさくさくさくさくさく

古今

くさくさくさくさくさくさく

くさくさくさくさくさくさく

後撰

くさくさくさくさくさくさく

くさくさくさくさくさくさく

後送

くさくさくさくさくさくさく

くさくさくさくさくさくさく

くさくさくさくさくさくさく

くさくさくさくさくさくさく

くさくさくさくさくさくさく

くさくさくさくさくさくさく

イサニシトモヒラシマニシヲクニシラシクニシテニシトモヒラシマニシヲ

ニシトモヒラシマニシヲクニシラシクニシテニシトモヒラシマニシヲ

古今 今ノヒラシマニシヲクニシラシクニシテニシトモヒラシマニシヲ

ニシトモヒラシマニシヲクニシラシクニシテニシトモヒラシマニシヲ

初ノヒラシマニシヲクニシラシクニシテニシトモヒラシマニシヲ

初ノヒラシマニシヲクニシラシクニシテニシトモヒラシマニシヲ

ニシトモヒラシマニシヲクニシラシクニシテニシトモヒラシマニシヲ

古今 今ノヒラシマニシヲクニシラシクニシテニシトモヒラシマニシヲ

ニシトモヒラシマニシヲクニシラシクニシテニシトモヒラシマニシヲ

ニシトモヒラシマニシヲクニシラシクニシテニシトモヒラシマニシヲ

東ノヒラシマニシヲクニシラシクニシテニシトモヒラシマニシヲ

探ノヒラシマニシヲクニシラシクニシテニシトモヒラシマニシヲ

初ノヒラシマニシヲクニシラシクニシテニシトモヒラシマニシヲ

初ノヒラシマニシヲクニシラシクニシテニシトモヒラシマニシヲ

ニシトモヒラシマニシヲクニシラシクニシテニシトモヒラシマニシヲ

ニシトモヒラシマニシヲクニシラシクニシテニシトモヒラシマニシヲ

もよふちよしのこぼれしはなほのしづかにしるす
たる中へしはなほのしづかにしるす
ふよりのしづかにしるす
かろしはなほのしづかにしるす
はなほのしづかにしるす
上下ふよりのしづかにしるす
ふよりのしづかにしるす

世ふよりのしづかにしるす

しるす
揚明曉筆
しるす
しるす
しるす
しるす
しるす
しるす
しるす
しるす
しるす

و حقیقتاً در بیان این امر بجز آنکه در این
 کتاب آمده است و در این کتاب آمده است
 و در این کتاب آمده است و در این کتاب
 آمده است و در این کتاب آمده است
 و در این کتاب آمده است و در این کتاب
 آمده است و در این کتاب آمده است
 و در این کتاب آمده است و در این کتاب
 آمده است و در این کتاب آمده است

و در این کتاب آمده است و در این کتاب
 آمده است و در این کتاب آمده است
 و در این کتاب آمده است و در این کتاب
 آمده است و در این کتاب آمده است
 و در این کتاب آمده است و در این کتاب
 آمده است و در این کتاب آمده است
 و در این کتاب آمده است و در این کتاب
 آمده است و در این کتاب آمده است
 و در این کتاب آمده است و در این کتاب
 آمده است و در این کتاب آمده است
 و در این کتاب آمده است و در این کتاب
 آمده است و در این کتاب آمده است

بسم الله الرحمن الرحيم
 الحمد لله رب العالمين
 والصلاة والسلام على
 سيدنا محمد وآله
 وصحبه الطيبين الطاهرين
 اجمعين

اللهم صل على سيدنا محمد
 وعلى آله وصحبه
 وسلم

اللهم صل على سيدنا محمد
 وعلى آله وصحبه
 وسلم
 اللهم صل على سيدنا محمد
 وعلى آله وصحبه
 وسلم
 اللهم صل على سيدنا محمد
 وعلى آله وصحبه
 وسلم
 اللهم صل على سيدنا محمد
 وعلى آله وصحبه
 وسلم
 اللهم صل على سيدنا محمد
 وعلى آله وصحبه
 وسلم

Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately 10 lines of cursive script within a rectangular border.

Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately 10 lines of cursive script within a rectangular border.

Handwritten text in a cursive script, likely a form of shorthand or a specific dialect. The text is arranged in approximately 10 horizontal lines within a rectangular border.

Handwritten text in a cursive script, similar to the one on the opposite page. It is arranged in approximately 10 horizontal lines within a rectangular border.

ワシニシテ又ニ自他郵より書きて
老の事もいふ事ありて用ひ
て書きて書きて書きて書きて
よとて書きて書きて書きて書きて
そあるはとて書きて書きて書きて
之の事もいふ事ありて書きて書きて

て書きて書きて書きて書きて
志あるはとて書きて書きて書きて
和名平加豆良今ハ俗ニシタカヒテ書雜冠木ヲカテノキトヨメリ
とかくいふ事ありて書きて書きて
して書きて書きて書きて書きて
うえて書きて書きて書きて書きて
あつて書きて書きて書きて書きて
かきいふ事ありて書きて書きて
あまうるはとて書きて書きて書きて

うつせるる神佛もなほ奇あらん二たふ。
こわりよぬるひるしをかくるふ二あす

祝 嘸 厭
いはいはいはい
いはいはいはい
いはいはいはい

去 寢 入
いはいはいはい
いはいはいはい
いはいはいはい

出 急 祈
いはいはいはい
いはいはいはい
いはいはいはい

座 言 暗
いはいはいはい
いはいはいはい
いはいはいはい
日月
雲霧
心同

白 解 回
まがひひひ
まがひひひ
まがひひひ
氷雪
心同
飛ハ
濁音
まて回

調 散 契
とのとんとん
ちちちちち
ちちちちち

沾 折 急
ぬぬぬぬぬ
ちちちちち
ををををを

仕 頼 堪 翔

つゝつ つかん つかん つかん
つゝつ つかん つかん つかん
つゝつ つかん つかん つかん
つゝつ つかん つかん つかん

作 絶 立 霞

つゝつ つかん つかん つかん
つゝつ つかん つかん つかん
つゝつ つかん つかん つかん
つゝつ つかん つかん つかん

願 染 尋 寄

ねねね ねんね ねんね ねんね
ねねね ねんね ねんね ねんね
ねねね ねんね ねんね ねんね
ねねね ねんね ねんね ねんね

五十四

枯 薰 侘 奢

くくく くれん くれん くれん
くくく くれん くれん くれん
くくく くれん くれん くれん
くくく くれん くれん くれん

語 啼 変 別

くくく くれん くれん くれん
くくく くれん くれん くれん
くくく くれん くれん くれん
くくく くれん くれん くれん

隠 葯 顧 渡

くくく くれん くれん くれん
くくく くれん くれん くれん
くくく くれん くれん くれん
くくく くれん くれん くれん

送

まのひまふ
まのひまふ
まのひまふ
まのひまふ

待

まら
まら
まら
まら

増

まら
まら
まら
まら

煙

けり
けり
けり
けり

降

けり
けり
けり
けり

古

けり
けり
けり
けり

吹

かき
かき
かき
かき

更

かき
かき
かき
かき

氷

かき
かき
かき
かき

游

あそび
あそび
あそび
あそび

洗

あそび
あそび
あそび
あそび

阿
阿
阿
阿

あそび
あそび
あそび
あそび

逢

あひ
あひ
あひ
あひ

轉

あひ
あひ
あひ
あひ

駭

あひ
あひ
あひ
あひ

榮

さか
さか
さか
さか

開

さか
さか
さか
さか

涸

さか
さか
さか
さか

消

き
き
き
き

乱

き
き
き
き

知

き
き
き
き

茂

しげ
しげ
しげ
しげ

時
雨

しげ
しげ
しげ
しげ

敷

しげ
しげ
しげ
しげ

三〇九
~~~~~

三〇九  
~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

三〇八
美本の梅乃

三〇八
~~~~~

~~~~~

~~~~~

三〇七  
~~~~~

三〇七
~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

三〇六  
~~~~~

三〇六
~~~~~

~~~~~

~~~~~

三〇五  
~~~~~

三〇五
~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

三万七千

嘉徳の人なと。河毎。奇異。おと。から。か。ま。  
ち。り。あ。ま。し。き。に。か。い。ま。ま。の。く。ら。ま。ま。ま。か。り。  
あ。い。け。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。  
あ。い。け。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。  
あ。い。け。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。  
あ。い。け。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。  
あ。い。け。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。  
あ。い。け。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。  
あ。い。け。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。  
あ。い。け。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。  
あ。い。け。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。

い。て。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。  
ら。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。  
に。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。  
ら。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。  
ら。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。  
ら。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。  
ら。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。  
ら。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。  
ら。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。  
ら。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。  
ら。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。

聞 聞き 聞き 聞き  
きく みる みる みる  
きく みる みる みる

きく みる みる みる  
きく みる みる みる

郭 みる みる みる

皆 見る

きく みる みる みる  
きく みる みる みる

きく みる みる みる  
きく みる みる みる

きく みる みる みる  
きく みる みる みる

きく みる みる みる  
きく みる みる みる

きく みる みる みる  
きく みる みる みる



さかばうらん  
波舟乃一色

麻のねらうに  
夏もむせうに

まけ  
又精  
まけ

まけゆつせう  
まのうきく

あつと  
波のきさけ

他く

思  
おもひ  
おもひ  
おもひ  
おもひ

おもひ  
おもひ

おもひ  
おもひ

おもひ  
おもひ

共自

おもひ  
おもひ

おもひ  
おもひ

おもひ  
おもひ

かむん  
かむん。上Fニありて又かむん。上ニありて  
自他をあらわす。

くわいありませ  
自  
かむん人の  
つれづれ  
他

かむん  
かむん。自他をあらわす。

かくーら  
かむん色り  
自  
かむん  
かむん  
他

かむん  
かむん。自他をあらわす。

かむんぬら  
かむんぬら  
自  
かむんぬら  
自  
其他

かむん  
かむん  
かむん  
かむん  
かむん  
以下は上ニあり  
かむん  
かむん  
かむん

かむん  
かむん  
かむん  
かむん  
自

ゆく 波うらなゆへ 他 くらゆへ赤よ 自  
あし小舟

ゆえ くらゆへゆの 浪凡らゆ 自  
赤ゆへゆへ 自他

ゆふ くらゆへゆへ 自他  
くらゆへゆへ

ゆけ くらゆへゆへ 自  
くらゆへゆへ

住 くらゆへ 澄もゆへりて河  
くらゆへ

くらゆへ くらゆへ 自他  
あしゆへり

くらゆへ くらゆへ 自  
くらゆへ

くらゆへ くらゆへ 自  
くらゆへ



ぬちひひりて。大はとちりてとくくくんハ。  
別よなきぬばとのあしんもるやうよひひり  
へるちり。たぐいぬばのぬふり

いすふかふるんよ

うぬのともれん乃

みちちりてん

丙辰春洛東圖南亭ニ

筆をたふ家 芦菴

はいつらうわのよやとてかふぬぬのいよと  
又の中いぬもしてらうぬぬえ長らつて  
梓みしてうひぬぬのぬぬもぬぬぬぬぬ  
せんともぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬ  
なぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬ  
いぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬ

寛政八年丙辰三月

京都二條通富小路東入町

吉田四郎右衛門

